

企業的漁業経営や内水面漁業の安定的発展

水産課・沿岸漁業振興課

1. 目指す姿と取組のポイント

【企業的漁業経営や内水面漁業の安定的発展】

- 科学的知見の収集・提供の充実等により、資源管理と収益性向上の両立を図る。

【主な取組の進捗状況】

- 魚種別分布予測システムについて、沖合底びき網漁業において主な漁獲対象の12魚種で開発し、予測精度も向上。
- アカムツにおいて、同システムの活用と機動的禁漁区の設定により、大型サイズの漁獲が増え、収益向上に寄与。

2. 令和4年度予算における対応

効率的な操業による漁獲と資源管理の両立

- 沖合底びき網漁業の主要魚種（15種）を対象とした分布予測システムを開発し、魚種別分布状況を漁業者に迅速に提供することで、小型魚を避けて商品価値の高い大型魚を選択的に漁獲するなど、適切な資源管理と効率的な操業の両立を図る。

【底びき網漁業資源管理プロジェクト(試験研究) 2,000千円(3,424千円)】

省エネ等による収益性の向上

- 収益性の向上に必要な漁船等のリース方式による導入を支援。
[助成率] 1/2 [上限額] 250,000千円
(水産業成長産業化沿岸地域創出事業(漁具等リース事業)(国)
水産業競争力強化緊急事業のうち漁船導入緊急支援事業(漁船リース事業)(国))
- 国の漁船リース事業を活用して高性能漁船を導入し、収益性の向上に取り組む漁業者のリース料負担を軽減し、企業的漁業等の構造改革を加速化。

[助成率] 漁船建造費の1/20 [上限額] 25,000千円 ※市町村と同率を助成
【水産業競争力強化漁船導入促進事業 30,000千円(45,000千円)】

- 県内最大の水揚げ拠点である浜田地域の基幹漁業を対象に浜田市が緊急的に進める高性能漁船への更新等による収益性向上の取組を支援(制度創設)。【新規】

【浜田地域基幹漁業・関連産業継続緊急支援事業[債務負担行為(R5~R8)] 119,001千円】

優良種苗の放流による資源の安定化

- アユ資源の安定化のため、天然遡上した稚魚を親魚養成し種苗生産するなど、県内河川環境に適した種苗放流の取組を支援。

【島根の河川環境に適したアユ優良種苗系統作出事業 4,490千円(4,000千円)】